

ソーシャルスキル

「元気の出る言葉かけ」

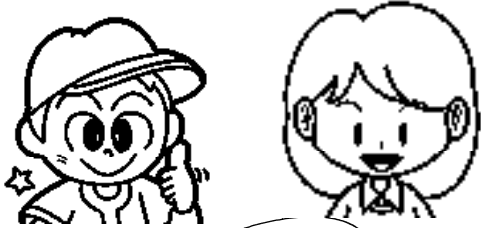
～ふわふわ言葉とちくちく言葉～

シート ①

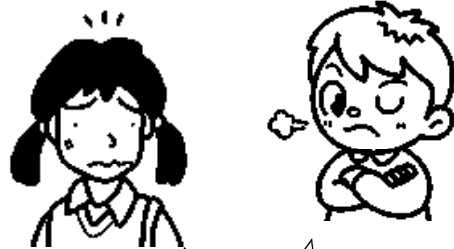
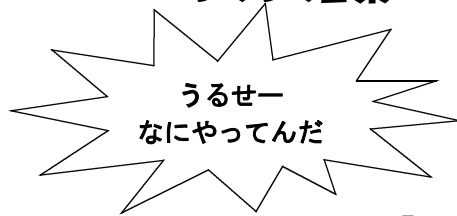
名前()

言われてうれしかった言葉(ふわふわ言葉)と悲しかった言葉(ちくちく言葉)を思い出して書き出してみよう。

ふわふわ言葉



ちくちく言葉



○ねらい

言葉によって気持ちが温かくなるときと、気持ちが落ち込むときがある。
友だちにどんな言葉をかけたらよいかわかる。

○獲得させたいスキル

- ・相手を気持ちよくさせるふわふわ言葉を知る。
- ・相手の気分を悪くしたり、落ち込ませたりするちくちく言葉を知る。
- ・視線・身体を向け、うなずき・あいづちを交えて聞く、話す。

○事前準備

- ・言われて、うれしかった言葉（ふわふわ言葉）・悲しくなった言葉（ちくちく言葉）をシート①に書かせ、シート②にまとめておく。

○準備

- ・「ふわふわ言葉とちくちく言葉」を書いたシート②
- ・振り返りシート③

○参考資料 岩手県教育研究発表資料

○内容

- ・言葉によって気持ちが温かくなるときと落ち込むときがあることを知る。
- ・ふわふわ言葉を6つ、ちくちく言葉を3つ、交代しながら表情豊かに相手に話す。
- ・言われたときの気持ちを振り返りシート③に記入する。
- ・言われたときの感想を発表する。

(例) 「ふわふわ言葉とちくちく言葉」 シート②

「うれしかった言葉・元気の出た言葉」
を6つ、○でかこんでください。

- ・**ありがとう・サンキュー**
- ・**がんばっているね・がんばってね**
- ・**かわいいね。**
- ・**かっこいいね**
- ・**最高・最高じゃん！**
- ・**だいじょうぶ**
- ・**すごいね・すごい！**
- ・**その調子**
- ・**ファイト！！**
- ・**元気出してね・元気だせい**
- ・**ドンマイ！！・ど～んまい**
- ・**やったね・やるな**
- ・**ガンバ！・がんばれよ**
- ・**ナイス！・グー！**
- ・**応援してるよ**
- ・**ラッキーじゃん**
- ・**すげー・やったね**
- ・**よろしくね**
- ・**どうしたの**
- ・**ごめんね・悪かったな**
- ・**いっしょにがんばろう**
- ・**よかったね・よかったな**
- ・**いいね・いいぞ**
- ・**おれも同じ・いっしょだね**
- ・**なかまだね・友だちだね**
- ・**仲いいね**
- ・**楽しいね・うれしいな**
- ・**どういたしまして**
- ・**どうしたの？**

「悲しかった言葉・イライラした言葉」
を3つ、○でかこんでください。

- ・**バカ・うせろ**
- ・**くさい？・きもい？**
- ・**ウゼー(ウザイ)**
- ・**だまれ・ウルセー・だまっろ！！**
- ・**カス・ミソッカス！**
- ・**むかつく！**
- ・**きえろ・めざわりだ・どっかいけ**
- ・**お前なんか、この世からいなくなれ**
- ・**めざわりだ**
- ・**無視**
- ・**死ね！！**
- ・**アホ・アホじゃん**
- ・**頭悪いんじゃない**
- ・**何やってんだ**
- ・**調子に乗るな**
- ・**うざいんだよ**
- ・**おめなんかいらぬ**
- ・**地獄におちろ**
- ・**おれの前にツラだすな**
- ・**ぶざけんな**
- ・**キモイ・キタナイ**
- ・**くたばれ！・くされ！**
- ・**のろま・早くしろ**
- ・**くそやろう**
- ・**まぬけ**
- ・**お前はもう終わってる**
- ・**バッカじゃない**
- ・**ひとりでやってろ**
- ・**意味わかんない？**

※ 上記の言葉は(例)ですので、学級で挙げられた言葉を使うようにしてください。

「ふわふわ言葉とちくちく言葉」 活動案

	教師の指導・発問	ポイントと留意点
導 入	<ul style="list-style-type: none"> ・この前、みんなから「ふわふわ言葉」と「ちくちく言葉」を書いてもらいました。「ふわふわ言葉」もたくさん見つかったけれど、「ちくちく言葉」もたくさん見つかりました。 ・今日は、「ふわふわ言葉」をかけられたとき「ちくちく言葉」をかけられたときに、どんな気持ちがわき起こってくるかを体験します。 この活動をすると友だちとかかわるとき、どんな言葉かけをしたらよいかわかるようになります。 	<ul style="list-style-type: none"> ○前時の活動の振り返り ○活動するとどうなるか。
展 開	<ul style="list-style-type: none"> ・やり方を説明します。 ①前時の活動で提出してもらった「ふわふわ言葉とちくちく言葉」をまとめたプリントを渡します。 ②はじめに、自分がこんな「ふわふわ言葉」だったら話してもらいたいなと思うものを6つ選んでください。 ③次に、自分が言われたくないと思う「ちくちく言葉」を3つ選びます。 ④となりの人と向き合い、ペアを作ります。 ⑤ジャンケンをして順番を決め、勝った人は相手に「ちくちく言葉」を3つ、相手に視線を向けて、にらむようにして話します。 ⑥次に、「ふわふわ言葉」を6つ、相手に話します。 笑顔で視線を向けて話します。 ⑦交代して繰り返します。 ・○○君ちょっと前に出て来ててください。先生とやってみます。 ※教師と児童のモデリング ・○○君ありがとう。(拍手) ・これは、友だちとかかわるときにどんな言葉を使ったらよいかを考える練習です。 真剣に活動に取り組みましょう。 ・では、プリントを渡します。順番に従ってペアで始めましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ルールの確認 ○相手の選んだものを言う。 ○モデルを示す。 ・教師がモデルになり、にらむような表情や笑顔を見せる。
ま と め	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りシートに活動のまとめをしてください。 ・振り返りシートに記入しましょう。 ・2人で振り返りシートをもとに話をしましょう。 ・ペアで感想を発表し合いましょう。 時間は2分間です。 ・感想を聞いてみます。(5名ほど) ・「ふわふわ言葉とちくちく言葉」、言葉によって、こんなに気持ちがちがうんですね。 <p>行事で忙しくなってくると気持ちがイライラして、もしかしたら「ちくちく言葉」がでるかも知れません。「しまった」と思ったら「ごめんね、本当は○○なんだよ」と本当に話したいことを伝えるようにしたいですね。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○例えば、合唱で「声を出せ!」ではなく、「いっしょにがんばろう」とか「みんなに負けないように声を出してほしいんだ」など、伝えたいことを話せるようにしたいね。

「ふわふわ言葉とちくちく言葉」振り返りシート

年 組 番 名前

1 「ふわふわ言葉とちくちく言葉」を言ったとき、どんな気持ちになりましたか

2 「ふわふわ言葉」を言われたとき、どんな気持ちになりましたか

3 「ちくちく言葉」を言われたとき、どんな気持ちになりましたか

4 「ふわふわ言葉とちくちく言葉」の活動で、どんなことを感じましたか

児童に使用させる場合は上記のみを使ってください。

【参考資料】

〈実践の振り返りシートの記述から〉

- 「ふわふわ言葉」を言われたときの気持ち
- ・うれしい気持ちになった。気持ちよくなった。少し恥ずかしかったけれどうれしかった。
 - ・これからも精一杯生き抜こうと思った。本当の友だちでよかった。
 - ・うれしかったし、元気が出るようになった。



- 「ちくちく言葉」を言われたときの気持ち
- ・むかついた。こっちも「バーカ」など言いそうになった。気持ちがしずんだ。
 - ・くやしい気持、かわいそうな気持ちがした。
 - ・ムカツク、「なまいきだ」、自分もそういうこと言っているんだ。
 - ・これからは自分は言わないように気をつけたい。

- 「ふわふわ言葉とちくちく言葉」の活動で、どんなことを感じましたか
- ・ふだんふつうにつかってて、真剣に言ったり、言われたりすると考えることがあった。
 - ・「ふわふわ言葉」を言われたときの方が、何十倍もうれしかった。
 - ・こんなにうれしい言葉もあるのに、悲しくなる言葉もあるのだと思う。

